

第12回

満月の夜開く けいはんな哲学カフェ「ゲーテの会」

昔から祭りは満月の夜に開かれてきました。“けいはんな哲学カフェ「ゲーテの会」”は、そんな満月の夜に「文明の未来と人類の幸福」について考える会です。高等研の庭にはゲーテの胸像があります。その視線は「フクシマ」のほうを見やりつつ、近代文明の現状を憂いているかのようではありませんか。

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らに固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。ゲーテの胸像はその理念のシンボルです。今宵、ゲーテに立ち返りながら、近代科学文明のあり方を一緒に再考してみませんか。

(2013年8月21日開催の発足会案内より抜粋)

日時： 2014年 **7月11日(金)** 18:00~20:30

場所： **公益財団法人国際高等研究所**

講演： 未来社会はいかにあるべきかー人類の未来と幸福を考えるー (Part III)

和魂洋才の末路

講師： **佐伯 啓思** 先生

【講演要旨】

今日、われわれは、原発/脱原発、グローバル化/脱グローバル化、成長/脱成長などにおいて決定不能に陥っている。西洋発の近代文明は限界を向かえ、それに追従してきた日本の近代化も追従すべきモデルを失っている。日本の近代は「和魂洋才」を唱え、「和魂」のもとに西洋近代文明を受容しようとしたが、その帰結は「無魂洋才」というべきものになってしまった。西洋の技術や制度、思想はあくまで西洋の土壌（キリスト教やギリシャ的精神）に基づいていることをわれわれは忘れていた。では日本の精神的土壌はどこにあるのか。それを、西田哲学を参照しながら考えてみたい。

【講師略歴】

1949年生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科教授。研究分野は、政治学、経済学、社会学、思想史など。著書に、「アダム・スミスの誤算」（中公文庫 2014年）、「ケインズの予言」（中公文庫 2014年）、「正義の偽装」（新潮新書 2014年）などがある。



参加費： **2,000円**（講演終了後の交流・懇談会費用を含む）

定員： **40名**（先着順）

申込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地
 公益財団法人国際高等研究所 事業部
 けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)
 E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005
 URL : <http://www.iias.or.jp/public/goethe.html>

第12回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2014年7月11日(金)開催		
お名前		
ご所属		
部署		
役職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

